

震災対策 感震ブレーカー設置補助が具体化 家具転倒防止など補助も拡充…

屋内安全対策器具設置助成制度(概要)

★感震ブレーカー等

①感震ブレーカー等設置工事		
	補助率	上限
一般世帯	1/2	6万円
特例世帯	5/6	10万円
②感震ブレーカー等器具購入費(工事不要タイプ)		
	補助率	上限
一般世帯	1/2	5千円
特例世帯	10/10	1万円

★家具転倒防止・落下防止器具

①家具類の転倒・落下防止器具設置工事費		
	補助率	上限
一般世帯	1/2	1万円
特例世帯	10/10	2万円
②家具類の転倒・落下防止器具購入費(工事不要タイプ)		
	補助率	上限
一般世帯	1/2	5千円
特例世帯	10/10	1万円

※特例世帯

①65歳以上のみ世帯

②障害者手帳所持者の世帯

③世帯全員住民税非課税世帯

内安全対策区議設置助成制度の区議会で、新規事業として「屋内安全対策区議設置助成制度」を報告。内容は、感震ブレーカー設置への助成を新設、さらに従来の家具転倒・落下防止助成を拡充(助成額拡充、全區民に対象拡大など)内容は左表参照・8月中実施予定。

告。しかし区は、委員会での

を報告。内容は、感震ブレーカー設置への助成を新設、さらに従来の家具転倒・落下防止助成を拡充(助成額拡充、全區民に対象拡大など)内容は左表参照・8月中実施予定。

内安全対策区議設置助成制度の区議会で、新規事業として「屋内安全対策区議設置助成制度」を報告。内容は、感震ブレーカー設置への助成を新設、さらに従来の家具転倒・落下防止助成を拡充(助成額拡充、全區民に対象拡大など)内容は左表参照・8月中実施予定。

質疑の中で、その理由について納得できる説明ができませんでした。

その後区が再検討。結果、

感震ブレーカーと家具転倒防止の設置工事と器具購入を自由に組み合わせることが可能になりました。屋内に

第一歩。これまでの家

安全対策は、身を守る

轍を踏まないよう、手

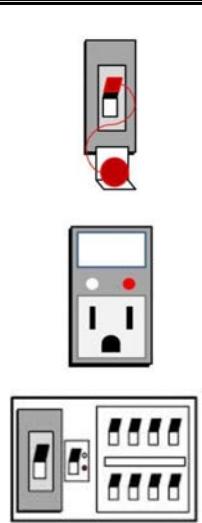
具転倒防止助成実績の

続きの簡素化なども行

い、区内全世帯普及を

めざす積極的な取り組

みを求めていきます。

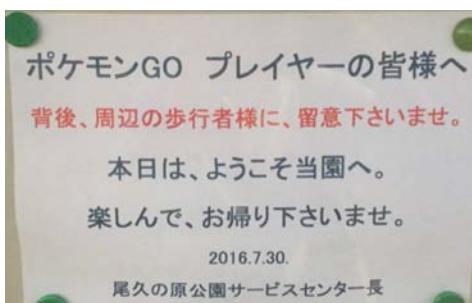


家具転倒・落下防止取り付け工事助成実績				
	予算額	件数	執行額:円	非課税世帯
2016年度	1,050,000	1	10,000	
2015年度	5,000,000	8	89,250	1
2014年度	10,000,000	53	691,655	23
2013年度	10,000,000	92	899,415	0
2012年度	10,000,000	85	847,105	0
2011年度	28,000,000	117	1,163,096	0
2016年度は7月末現在				

☆感震ブレーカーの3タイプのどれを使いかは、それぞれの家庭や家の状況に応じて考えることが必要です。

主な感震ブレーカーの特徴

タイプ	特徴	メリット&デメリット
簡易タイプ 約3000～4000円	重りが落下するなどしてブレーカーを落とす補助器具	○信頼性が高い○屋内配線の火災を防止○遮断前の警報機能あり ×家庭内全てで遮断されるため避難用照明などの電源が別途必要
コンセントタイプ 約5000～2万円	内蔵センサーで揺れを感じし当該コンセントの電力供給のみ遮断	○信頼性が高い○コンセントごとに遮断が可能○設置の制約がない ×揺れと同時に遮断×屋内配線の火災に効果がない
分電盤タイプ 約5万～8万円	内蔵センサーが揺れを感じし電力供給を遮断	○設置が容易○屋内配線の火災を防止 ×信頼性に劣る×避難用照明などの電源が別途必要



世界的大流行しているゲーム「Pokemon GO」。これまでのゲームのように仮想空間でなく、スマートフォンに映し出される建物、道路や公園など現実空間に何種類もの「Pokemon」があらわれ、それらを手に入れるようなゲームらしいのです(詳しくは?)。それはさておき、珍しい「Pokemon」が現れる場所の一つに尾久の原公園が上がっていました。そこで現地に行くと確かにスマートフォンの画面に見入っている若者の姿が目につきました。普段の

尾久の原公園は、ご高齢の方の散歩やウォーキング、子ども連れの親子など目にしますが、明らかに様子が違っています。そのうち、「Pokemon GO」プレイヤーの皆様へなる張り紙が公園管理者から張り出されていました。ゲーム中は、廻りの様子が見えません。事故なども起こっています。公園本來の役割をわきまえたなかで、ゲームを楽しむ事が大事ではないでしょうか。

横山幸次

裏面 都知事選の結果、区の空き家調査など

※8月の定例法律相談はお休みます。お急ぎの方はご連絡下さい。

生活相談は、随時受け付け
TEL&FAX 3895-0504
不在時は、留守電へ
控室 3802-4627

横山幸次

区政報告
ニュース

No 622

2016年8月7日

発行 日本共産党区議会

TEL 3802-4627

fax 3806-9246

メール arajcp@tcn-cat

v.ne.jp

☆町屋相談室

荒川区町屋5-3-5

TEL 3895-0504

メール yoko1951@aol.jp

横山幸次区議のホームページ・ブログ・ツイッターをご覧下さい。横山幸次で検索して下さい。



荒川区は空き家実態調査を行ったが 実際は、「危険な空き家」探しでは…

空き家の建物判定	判定0	判定1	判定2	判定3	判定4	判定5	総数
町屋	60	92	19	3	5	1	180
南千住	49	90	13	2	0	1	155
荒川	33	119	21	4	6	3	186
西尾久	26	49	8	8	1	2	94
西日暮里	9	30	11	8	1	6	65
東尾久	36	103	9	2	2	2	154
東日暮里	24	72	19	10	4	8	137
合計	237	555	100	37	19	23	971

町屋地域を丁目別に見ると…

	建物棟数	空家棟数	比率	判定0	判定1	判定2	判定3	判定4	判定5
1丁目	1,008	19	1.9%	5	10	3	1	0	0
2丁目	845	26	3.1%	17	5	2	1	1	2
3丁目	985	26	2.6%	15	1	3	5	2	1
4丁目	1,328	55	4.1%	16	16	9	9	3	0
5丁目	552	27	4.9%	5	5	4	12	0	0
6丁目	734	17	2.3%	6	3	3	2	3	0
7丁目	560	4	0.7%	2	0	0	1	1	0
8丁目	481	6	1.2%	3	2	1	0	0	0
合計	69								

区立町屋7丁目公園で土壤汚染 一刻も早い対策工事を…

先日、区環境課から、「区立町屋7丁目公園」隣接の工場から「六価クロム」を含む液体の漏出があった報告がありました。現地に行くと漏出した一角は柵で囲われ、漏出面は飛散防止剤を散布しビニールシートで覆われていました。現在区として土壤調査を行っており、結果によって対策工事の内容を決めることになります。土の入れ替えなどになると相当時間もかかります。安全第一で一刻も早い対応を求みたいと思います。



危険・老朽度判定	内容
0	利活用が考えられる
1	予防保全必要
2	除去すべき危険な状況
3	速やかに除去著しく危険
4	
5	

建物の荒れ具合は、「表札がない」637棟、「外壁の破損」685棟、「屋根の破損」116棟、「窓ガラスの破損」195棟、「傾いている」25棟、「柱・梁が損傷」29棟、「敷地にごみが散乱」161棟などとなつていて、特措法で解体、除去対象になりそうなものが42棟（判定4・5）把握されました。

荒川区は、区内の建物43棟、その他非住居用建物23棟となっています。建物の荒れ具合は、「表札がない」637棟、「外壁の破損」685棟、「屋根の破損」116棟などとなつていて、特措法で解体、除去対象になりました。

一方、利活用も可能なものが237棟、保全をすれば利活用可能な建物も555棟、合計792棟となっています。

町屋地域は、空き家が180棟で活用できそうな建物は60棟とされています。

しかし、国の発表では全国で空き家820万戸、13・5%が237棟、保全をすれば利活用も可能なものが237棟、保全をすれば利活用可能な建物も555棟、合計792棟となっています。



2016年都知事選挙結果 当日有権者数 投票率	東京都		荒川区	
	今回 11,083,304 59.73%	前回 10,685,343 46.14%	今回 166,054 59.69%	前回 161,490 45.50%
小池百合子	2,912,628 【44.49%】	田母神・細川 1,566,928 【32.18%】	44,480 【45.47%】	田母神・細川 21,900 【30.22%】
増田寛也	1,793,453 【27.40%】	舛添要一 2,112,979 【43.40%】	27,341 【27.95%】	舛添要一 33,632 【46.41%】
鳥越俊太郎	1,346,103 【20.56%】	宇都宮健二 982,594 【20.18%】	18,668 【19.08%】	宇都宮健二 13,987 【19.30%】
他候補	494,178 【7.54%】	18人 118,919 【2.44%】	7,334 【7.49%】	12人 2,938 【4.05%】
合計	6,546,362	4,869,098	97,823	72,457

東京都知事選の結果について：

7月31日投開票の都知事選で選挙を実施。

その内、猪瀬氏と

小池百合子氏が当選。自民・公明党が全面支援した過去3代の

舛添氏は、「政治と力ネ」まみれでの辞職であり、多くの都民は、自民・公明党主導の都知事途中辞職で6年間に3回都知事選出の流れを変えたいと願っています。

結果は、野党統一の鳥越俊太郎が2,912,628票で勝利。小池百合子氏は、除籍もされない自民党員でありながら、自民党と対立する支援や仕組みづくりも真剣な取り組みを求めたいと思います。

憲法を守る立場を明確にし野党統一候補となつた鳥越俊太郎さんは、知名度、人気もあり大健闘したが、及びませんでした。新都知事のものとでも暮らし優先、清潔な都政を求めていきました。

憲法改正を目指す日本会議、新しい教科書をつくる会の応援も受け、早速戦前の「大日本帝国憲法復活」を求める別秘書に任命。あらためて、憲法を守り生かす都政・教育行政となるのか、しっかりと見ていかねばなりません。



荒川区は空き家実態調査を行ったが 実際は、「危険な空き家」探しでは…

荒川区は、区内の建物43棟、その他非住居用建物23棟となつています。「目視で空き家調査」を実施しました。その結果、総空き家は971棟で、内訳が一戸建て住宅666棟、集合住宅（長屋・共同住宅）69棟とされています。

建物の荒れ具合は、「表札がない」637棟、「外壁の破損」685棟、「屋根の破損」116棟、「窓ガラスの破損」195棟、「傾いている」25棟、「柱・梁が損傷」29棟、「敷地にごみが散乱」161棟などとなつていて、特措法で解体、除去対象になりました。

一方、利活用も可能なものが237棟、保全をすれば利活用可能な建物も555棟、合計792棟となつています。

町屋地域は、空き家が180棟で活用できそうな建物は60棟とされています。

しかし、国の発表では全国で空き家820万戸、13・5%が237棟、保全をすれば利活用も可能なものが237棟、保全をすれば利活用可能な建物も555棟、合計792棟となつています。